

教 育 委 員 会 だ よ り



米倉氏の説明に聞き入ります（中央が米倉氏）。



エゾエンゴサクの甘い香りが、漂います。



参加された方々は、散策路を歩きながら、米倉氏の説明に熱心に耳を傾けられ、その植物を写真に収め、植物名を標柱や表札にしました。

このイベントは、史跡上之国館跡保存整備活用事業の一環として、東北大学の米倉浩司氏をお招きし、春の勝山館跡を散策しながら、植物の知識を深め、新たな史跡の魅力を感じていただくために開催されました。

4月28日(日)、史跡をより身近に感じていただくため、国指定史跡上之国館跡（うち、勝山館跡）で植物観察会を行いました。



標柱や表札を建てました！
皆さん是非、ご覧ください。

参加された40名は、植物が豊富な史跡勝山館跡の新たな魅力を発見されたようです。

終点の勝山館跡ガイダンス施設では、カメラに収めた植物たちのマップを作りました。その後、夷王亭の久末さんによる春のおいしい山菜の天ぷらやおにぎりを参加者全員で頬張りしました。

米倉氏は「今回は、春の季節限定のものばかりで、これから夏や秋にしか見られないものもある。」とおっしゃっていました。

勝山館で春を感じる

植物観察会



武者による弓矢指導！上手く当たったかな？



期間限定の抹茶カフェ

期間中の入館者数は、両施設あわせて延べ314名となりました。来年もゴールデンウィークにあわせて様々なイベントを開催する予定です。

ガイドンスでストラックアウトを行った参加者は「簡単そうにみえて、結構難しかった。でもすごく楽しかった。またやりたい。」と話していました。

旧笹浪家住宅では、無料で抹茶や「菓処あまのがわ」のどら焼きが振舞われ、ながら抹茶カフェの様でした。勝山館跡ガイダンス施設では、武者に扮したスタッフ指導のもと弓矢によるストラックアウトや檜山振興局森林室から提供のあった木材を使った積木や木育プールなど子どもたちが楽しめる企画がたくさん用意されていました。

5月3日～5日にかけて、「あそぼうよ！ゴールデンウィーク」が、旧笹浪家住宅と勝山館跡ガイダンス施設で行われました。

盛況！

あそぼうよ！
ゴールデンウィーク

